

先天性サイトメガロウイルス感染症による先天性難聴の治療



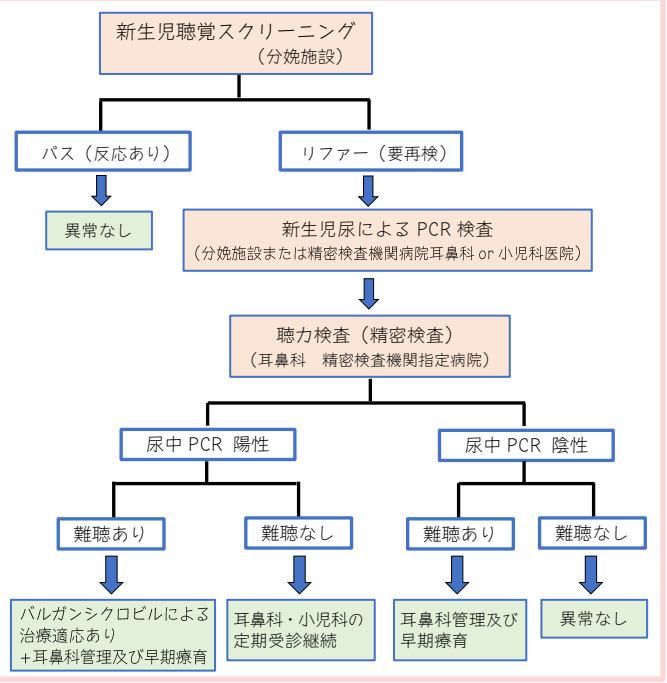
サイトメガロウイルスは、ありふれたウイルスであり日常生活において免疫機能が正常な人にとっては特に問題となるウイルスではありません。しかし、母体を通して胎児にサイトメガロウイルスが感染した場合に様々な症状を発症することがあり、先天性サイトメガロウイルス感染症と呼ばれています。感染しても無症状の場合が多いのですが、20ー30%の割合で難聴、自閉症スペクトラム症、注意欠陥多動症や言葉の遅れなどの症状が出現します。特に難聴に関しては頻度が多く、また進行性であることが特徴的です。

先天性サイトメガロウイルス感染症による難聴は、小児難聴の主要原因の一つであり、遺伝性難聴について2番目に多く、難聴児のうち10ー20%は先天性サイトメガロウイルス感染症によるものです。先天性サイトメガロウイルスが原因と診断された場合、早期に「バルガンシクロビル」という抗ウイルス薬の内服を開始すれば、難聴の改善や進行抑制が期待できますが、治療薬の保険適応がなく治療を行うことができない状態が続いていました。しかし、令和5年3月27日付でこの薬剤が症状のある先天性サイトメガロウイルス感染症に対し保険適応となり、投薬治療を行うことが可能となりました。診断方法は、生後21日までの新生児の尿で検査を行い、PCRによりサイトメガロウイルスを検出する方法で診断します。

生後4ー5日に行われる新生児聴覚スクリーニング検査でリファア（要再検）となり難聴の疑いがある場合は、尿検査によるPCR検査を行い先天性サイトメガロウイルス感染症かどうかチェックします。また同時に耳鼻科での精密検査を受け難聴かどうかの確定診断を行います。難聴と診断され、かつ尿のサイトメガロウイルス検査が陽性であった場合は、抗ウイルス薬による治療を開始します。内服は生後2ヶ月以内に開始しないと効果が望めないため、尿検査と耳鼻科受診は速やかに行う必要があります。内服期間は6ヶ月が推奨されていますが、副作用として白血球数低下が起こるため、定期的に採血を行う必要があります。白血球が少なくなると免疫機能が低下するため、血液検査の値を見ながら休薬や投与再開などを判断する必要があります。

この治療により、先天性サイトメガロウイルス感染症による難聴の改善、進行抑制が期待できるようになりましたが、治療中は血液検査など定期的なフォローアップが必要となりますので、小児科や耳鼻科などの担当医師等と細かく相談しながら行っていく必要があります。来年度から山口県でも新生児聴覚スクリーニング検査に公的な補助が出る見通しです。乳幼児の知的発達にとって、最低でも生後6ヶ月までに聴覚刺激を与えることが必須条件です。そのため先天性難聴の早期発見・治療を行うことがとても重要です。検査・治療等について御不明な点がありましたら、担当の産科医や小児科医に御相談ください。

新生児科 診療部長 長谷川 恵子



マタニティレシゼ



いつまでも伝えたい料理の1つです。

白和えの衣は手間がかかるイメージがありますが、すり鉢を使わずに、すり味噌とすり胡麻と豆腐をボールで合わせるの簡単で作れます。

下処理に手間がかからず、しっかり緑黄色野菜が摂れます。妊婦さんに嬉しい鉄や葉酸も豊富です。春菊の香りとパプリカの甘味が美味しい一品です。



材料（3人分）

- 絹ごし豆腐 150g
- 春菊 100g
- パプリカ 50g
- 味噌 10g
- 砂糖 10g
- すりごま 1g



作り方

- 春菊とパプリカは電子レンジで加熱する
- 豆腐を電子レンジで5分加熱し水分を抜く
- ボールに★と②の豆腐を入れてすり合わせる
- ③に加熱した①の春菊とパプリカを加えて合わせる



『春菊の白和え』



栄養情報（1人分）	【1日の推奨量】
・エネルギー 67 kcal	
・たんぱく質 4.2 g	【50g】*1
・鉄 1.1 mg	【6.5mg】*2
・葉酸 60 μg	【240μg】*3

*1 中期+5g, 後期+25g, 授乳期+20g
*2 初期+2.5mg, 中期・後期+9.5mg, 授乳期+2.5mg
3 妊娠中〜初期+400μg, 中期・後期+240μg, 授乳期+100μg
(※サプリメントや食品中に強化される葉酸より摂取)



【レシピ提供】栄養管理部



センター稼働状況

『森のお茶会へようこそ』

編集後記

分娩数	44件	緊急帝王切開	3件
母体搬送	2件	NICU稼働率	75.0%
新生児搬送	0件	MFICU稼働率	87.1%

(令和5年10月)



by. お飾り隊

記録的な暖かきから一転、一気に冬の寒さがやってきました。今年は紅葉と雪景色が同時に楽しめる所もあるそうですね。乾燥しがちな季節になり、インフルエンザの流行も心配です。手洗い・換気・咳エチケットなど、基本的な感染予防対策を今一度見直して、楽しい年末年始が迎えられたいですね。

(母子保健室)



周産期センターキャラクター マミー&メイ